

平成25年 6月13日

教育機関長
高 校 長 様
教 職 員
関 係 者

北海道高等学校教育経営研究会
会長 辻 敏 裕
(前北海道札幌南高等学校長)

平成25年度北海道高等学校教育経営研究会夏期シンポジウムの開催に
ついて(ご案内)

初夏の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、本会の研究活動に平素から高い関心とご支援を賜っておりますことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、本会では昨年12月に学事出版より「高校教育の未来」を上梓し、1990年代以降の高校教育改革の推進状況を総括するとともに、2030年の社会を見据えた教育の在り方について提言をいたしました。その概要につきましては、本年1月の冬期フォーラムにおいて報告させていただきましたが、同時に、ポスト3.11の教育として「シティズンシップ教育」の推進が重要との考えを示しました。

また、現在、中央教育審議会初等中等教育分科会高等学校教育部会において、今後の高校教育の在り方について審議が進められており、そこでも「市民性教育」が高校教育の質保証に向けた柱の一つとしてあげられています。

こうしたことから、今回のシンポジウムでは「シティズンシップ教育とは何か」について、引き続き日本大学文理学部 広田照幸 教授をお招きし、議論を深め、研究の充実を図ることといたしました。

つきましては、公務ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、貴職の参加並びに学校運営の実務に携わる副校長・教頭や部長主任を始めとした関係教職員へのご案内とご派遣について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

添付資料

- 1 平成25年度夏期シンポジウム開催要項
- 2 参加申込書(FAX送信票)

平成25年度 北海道高等学校教育経営研究会夏期シンポジウム開催要項

1 研究主題と研究課題

- (1) 研究主題 北海道を元気にする高校教育
- (2) 研究課題 新しい時代の社会の形成者を育む教育を求めて
- シティズンシップ教育が高校を変える -

ポスト 3.11 の我が国の在り様を見据えるならば、まさに今、教育の質的変換を図ることが重要であります。そして、そのキーワードは「シティズンシップ教育」となります。

図らずも中央教育審議会初等中等教育分科会高等学校教育部会においても「市民性教育」が柱の一つとされていますが、教育再生実行会議で示されている「道徳の教科化」とは施策の方向性においては矛盾をはらんだものと言わざるを得ません。

今回のシンポジウムでは、「シティズンシップ教育」をテーマに据え、新しい時代の社会の形成者として求められる市民性とは何か、シティズンシップ教育とは何かについて議論と研究を深めてまいります。

2 期 日 平成25年 7月28日(日)

3 会 場

シンポジウム会場 学校法人北海学園
北海商科大学 8階 開発政策研究所

札幌市豊平区豊平6条6丁目10番地
TEL (011)841-1161(代)
地下鉄東豊線「学園前」駅4番出口直結
駐車場はありませんので公共交通
機関をご利用ください。

教育懇談会会場 ホテル ライフォ - ト札幌

札幌市中央区南10条西1丁目
TEL (011)521-5211(代)

シンポジウム会場から教育懇談会会場までは移動のバスを用意しております。

4 日 程

9:30~10:00	受付
10:00~10:20	開講式
10:20~12:20	基調講演
12:20~13:30	昼食(休憩)
(12:25~12:40)	(高経研総会:会員のみ)
13:30~17:00	意見交流会
17:00~17:10	閉講式
17:50~19:50	教育懇談会

5 講師・スーパーバイザー・パネリスト

(1) 基調講演 (演題) 「社会を創る『大人』を育てる高校教育」
(講師) 日本大学文理学部教授 広田 照幸氏

(2) 意見交流会 (テーマ) 新しい時代における社会の形成者
道徳教育と市民性教育

《パネルディスカッション：13：30～15：45》

スーパーバイザー 日本大学文理学部教授 広田 照幸氏

パネリスト 藤女子大学教授 太田 眞

北海道教育庁新しい高校づくり推進室参事

宮田 日出夫

北海道洞爺高等学校長 佐々木 淑子

北海道高等学校教育経営研究会会長

辻 敏裕

《オープンディスカッション：16：00～17：00》

コーディネーター 学校法人北海学園 北海商科大学教授
堂 徳 将 人
(北海道高等学校教育経営研究会 事務局長)

6 参加申込

(1) 申込方法 別紙『FAX 送信票』にて下記宛に送信をお願いします。

問合わせ

北海道 浦河 高等学校
教頭 山崎 誠 (高経研事務局担当)
〔TEL(0146)22-3041 FAX(0146)22-2814〕
Mail: mansyutain@hotmail.com

(2) 申込期日 平成25年 7月12日(金) 必着といたします。

(3) 参加料等 当日シンポジウム会場受付で納入をお願いいたします。

参加料 4,000円

参加料には研究紀要代1,000円が含まれています。

教育懇談会費 5,000円

1 事前に参加申込された方のみ徴収いたします。なお、当日のキャンセルについてはご容赦願います。

2 教育懇談会に参加される方につきましては、誠に勝手ながら職員番号の記載についてご協力をお願いします。

(4) その他 昼食は会場周辺の飲食店の利用をお願いいたします。

F A X 送 信 票

鑑なしで送信ください。

発信年月日	平成 2 5 年 月 日 ()			
送 信 先	浦河高校内 高経研事務局 山崎 誠 (FAX 番号 0 1 4 6 - 2 2 - 2 8 1 4)			
件 名	平成 2 5 年度高経研夏期シンポジウムの参加申込について			
送 信 元	氏 名			
	所 属			
	電話番号			
参 加 区 分	シンポジウム及び教育懇談会に参加 (職員番号記載) シンポジウムのみ参加 教育懇談会のみ参加 (職員番号記載) 下欄の区分内容には、上記 から のいずれかの該当番号を 記入してください。			
参 加 者 名	所 属 名	職 名	氏 名	区分内容
		職員番号		
		職員番号		
		職員番号		
質 問 ・ 意 見 欄				